



請 願 書

(請願名)

「組織犯罪処罰法改正案」(テロ等組織犯罪準備罪)の廃案を求める意見書
提出に~~ついて~~請願

紹介議員

米沢市議会議員

我妻 徳雄

”

相田 克平

”

高橋 壽

”

”

”

請願者住所 米沢市塩井町塩野1-1

氏 名

憲法9条を護る米沢市民の会

共同代表

九里 廣志

高橋 寛

高橋 敬一

中村 平治

白根沢 澄子



電 話 0 2 3 8 (2 1) 0 1 9 1

平成 29 年 6 月 2 日

米沢市議会議長 様

請 願 書

件名 「組織犯罪処罰法改正案」(テロ等準備罪)法案の廃案を求める
意見書提出について請願

紹介議員

趣旨

政府は「組織犯罪処罰法改正案」(テロ等準備罪)を国会に提出しました。これは実際の犯罪行為がなくとも、犯罪についての話し合いや計画の段階で処罰するというもので、実際に起きた犯罪のみを罰し、思想や内心を処罰しないという日本刑法の大原則を覆し、憲法19条の思想・良心の自由を脅かす違憲立法です。しかも、どのような相談や計画が犯罪になるかは捜査機関の判断に委ねられ、市民生活全体への監視、盗聴が横行することになります。政府は「テロ対策」のため「国際組織犯罪防止条約」批准が必要で、そのためにはテロ等準備罪が必要といますが、この条約はテロを対象にしていませんし、テロ等準備罪を創設しなくとも批准できます。さらに日本はテロ防止のため13本の国際条約を締結し、国内法も整備されています。

テロ等準備罪法案に対する衆議院での強行採決直後の世論調査では、「審議不十分」が60%、「国民の理解は深まっていない」が73%となっています。また、法案には多くの問題点が山積したままになっており、多くの国民はこの法案の創設には不安を抱いているのが実情です。

以上の趣旨により次のことを求めます。

請願事項

「組織犯罪処罰法改正案」(テロ等準備罪)を廃案にするよう国会並びに関係機関に提出してください。

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

平成29年 6月 2日

請願者

住所 山形県米沢市塩井町塩野1-1内

氏名 憲法9条を護る米沢市民の会

共同代表 九里 廣志

高橋 寛

高橋 敬一

中村 平治

白根沢 澄子